



ラダーゲッター



ラダーゲッターとは	ヒモでつながったボールを、ラダー（ハシゴ）目掛けて投げ、上手く引っかけるスポーツです。
起源・歴史	親子3世代で楽しめるスポーツ・レクリエーションとして、日本レクリエーション協会によって開発されました。
遊び方・ルール	<p>投げ方はボールを片手に持ち、振り子のようにゆらして狙いをつけてラダーに投げます。</p> <p>7. 5mの距離から投げ、ラダーに引っかかれば得点です。3本のラダーに書かれた点数により、上から3・2・1点となっています。また、ボールがバウンドして引っかかればどこでも5点となります。</p> <p>先に21点先取すると勝ちですが、ちょうど21点になるように得点する必要があります。</p>
その他	投げたボールはそのままなので、前に投げたボールに当たってバウンドしたり、引っかかっている相手のボールをはじき飛ばしたりすることもあります。

